

回 覧



ごうだ交流センターだより

郷田コミュニティ協議会発行 令和3年度 2号 令和4年1月発行

江津市江津町995 ☎・FAX 0855-52-5566

《メールアドレス：godakominkan@gmail.com》

吉田会長挨拶

郷田地区・金田地区の皆様、あけましておめでとうございます。

平素は、郷田コミュニティ協議会の運営に関しましてご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。



コロナウイルスに翻弄されて3年目となります。未だに決定的な対処法は確立されていません。集る事が規制される中、コミュニティ活動も制限しています。世界のグローバル化で物流と人流が拡大、かつては一地域の風土病や伝染病が一気に世界中に拡散するようになりました。コロナ禍で立ち止まる事を強

いられている今は、ゆっくりと世の中を見つめ直す好機でもあります。例えば

“食”に目を向けると、最新のデータで日本の食糧自給率は30%台に下がっています。

その一方で毎日大量の食品が廃棄されています。かつて日本の“食”を支えた農村部の美しい田園風景や豊かな里山がありましたが、今は耕作放棄地が増え、セイタカアワダチソウが生い茂り獣達の棲家となっています。我々の子どもの頃は、里山や川、田畑を駆け巡り日暮まで遊んだものです。又食糧の自給率も高く、その調達に関わる機会も多く“食”は生き物の命を頂くとの認識が生まれ、粗末に扱えなかった気がします。日常生活に周囲の自然が深く関与し、心の中に少年期の原風景として残っています。何年か前のアンケートで就学や就職で江津（島根）を離れた若者に「あなたの故郷はどんな所ですか？」の質問に多くの回答が「何もない所」でした。これでは若者が地元に残らず、戻らないのも当然です。今や多くの子供達にとって故郷はつまらない、大きくなったら早く出たい場所かもしれません。この責任は今の私達大人にもあります。コミュニティ活動の一つの課題として考えていきたいものです。皆様のご意見をお聞かせ下さい。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

江津町・金田町 人口・世帯数

江津町人口 1,716人
男784人 女932人
世帯数 927戸

金田町人口 37人
男19人 女18人
世帯数 25戸
(令和3年12月末現)

成人式

令和4年1月2日成人式

前途を祝して心よりお祝い申し上げます。

令和3年と令和4年の成人式

午前と午後に分けて開催となる。昨年コロナ禍の為中止となった為。

「令和3年成人式 午前11時より」

令和3年成人者数（江津中学校区対象者数）

128人

「令和4年成人式 午後4時より」

令和4年成人者数（江津中学校区対象者数）

160人



令和4年江津市消防出初式（1月9日）

江津市総合市民センターにて予定されていた式典も、中止

消防団員表彰者

市長表彰（感謝状）

永年にわたり家庭において団員の活動を支えられた。

江津町 佐々木 祐紀

勤続表彰

金田分団 15年勤続 部長 佐々木 謙

10年勤続 団員 田村 陽一

玉江分団 5年勤続 団員 鹿森 恵太



写真は2019.1.6



令和2年新入団員

本町分団 団員 日野原 聡

団員 趙 峰

令和3年新入団員

玉江分団 団員 佐々木 和也

団員 野村 洋平

団員 永井 秀典

とんど焼きで無病息災祈る



1月9日、山辺神社恒例のどんど焼きが 開催されました。

山辺神社みこし会の若者が青竹で組んだ策の中に、地域の方々が持ち寄った、正月のしめ縄や、破魔矢、お札、お守りなどに火をつけ、参加した人々は、燃え盛る炎にあたりながら家内安全・無病息災・五穀豊穡を祈った。



年末大掃除実施 12月7日(火)

年末の寒い中、参加者26人で隅々まで綺麗にしていただき、清々しく新年を迎えることが出来ました。

「参加者の皆さん本当にありがとうございました。」



お知らせ(詳しくは回覧にてお知らせします)

みんなで学ぶ人権講座

日時: 令和4年2月22日(火) 13:30~15:00

場所: 郷田地域コミュニティ交流センター 集会室

講師: 江津市人権啓発センター

人権啓発・教育推進員 松島 誠

演題: 「ジェンダーの壁をのりこえる」

~男とは?女とは?を考える~

金田あれこれ

(自治振興部会・健康福祉部会)

(イワミノチカラ&金田地区の皆さん)

立派な門松完成

12月26日(日)

金田清風会による門松が雪舞い散る寒い中、8人の方の協力で完成しました。

毎年ありがとうございます。



「まこも」を使った しめ縄づくり

12月27日(月)

イワミノチカラ主催の「しめ縄づくり体験」が金田ふれあい会館でありました。講師の先生に指導を受け子供たちと金田地区の皆さん、スタッフと一緒に自分だけのしめ縄を完成させました。



高浜あれこれ

(自治振興部会・健康福祉部会・
スポーツ振興部会・民児協高浜支会)

異世代事業 「七夕飾り会」

8月2日(月)

今年も毎年恒例の「七夕飾り会」がパレットにて行われました。郷田児童クラブの生徒22名がお年寄り、民生児童委員、ひまわり会のボランティアの指導を受けながら折り紙・短冊飾り等を2本の笹に飾り付けました。お年寄りにとって子供たちとの交流は自分の子供の頃にした七夕会の思い出と重なり会話もはずみ、その時の笑顔は子供たちもお年寄りも生き生きと輝いていました。

その後、全員で記念写真を撮り、お菓子の包み、お茶をお土産に散会しました。異世代交流の大切さをつくづく感じました。これからも続けていきたいものです。



ぽかぽか陽気の中

「健康ウォーキング!!」

11月15日(月)

パレット二階に集合し、植地体協会会長指導の下、準備運動後、出発! 駅通りより長田の江の川堤防を折り返し4.5キロのウォーキングを楽しみました。天候にも恵まれ絶好のウォーキング日和でした。コロナ禍の影響が参加者は25名といつもより少なく感じました。



せり・なずな・ごぎょう
はこべら・ほどけのぎ
すずな・すずしろ てな-に?

江津本町あれこれ

(健康福祉部会)

本町健康福祉部会では、「江津本町鶴亀会」とコラボしてマージャンで頭の体操をとクラブを作り、認知症予防・ポケ防止と、毎月2回開催しています。

女性や、初心者の参加もあり、和気あいあいと楽しんでいます。



子どもたちに、日本のお正月の伝統文化、七草がゆを食べる、体験活動が行われました。

地域住民の皆さんの案内で小高い山に登り散策、野草探しを行いました。

住民の方の畑で、大根・かぶを調達、お母さん達の準備した野草を調理し、おいしくいただきました。(イワミノチカラ主催・ほんまち町づくり協力)

【編集後記】 あけましておめでとうございます。昨年は、コロナ禍の中、耐えてきましたが、いよいよ本市においても新型コロナウイルスの感染者が確認されました。コロナに負けない地域づくりを目指し、マスクの着用・手洗い・手指消毒・うがい・検温・などに心がけ、また、ワクチン接種を行い活動の再開を待ちましょう。

・な-に?の
こたえ
【春の七草】